

佐藤紀子氏

ブダペスト商科大学准教授



津田塾大学にて国際関係学修士号取得後、ハンガリー科学アカデミー歴史学研究所留学。ブダペストの ELTE 大学にて言語学博士号取得。1986 年以降、社会人教育や高等教育において日本語教育に携わる。ハンガリーで出版された CEFR 準拠の『できる 1』『できる 2』の編集委員。「AJE-CEFR プロジェクト-評価基準」に参加。2016 年までハンガリー中等教育修了試験の試験官を務める。日本語ハンガリー語公認実務翻訳者・通訳者、異文化コミュニケーションファシリテーターとしても活動している。

研究分野 / Research Interests

通訳翻訳学、異文化コミュニケーション学、ハンガリーにおける日本語教育史、日本語教育学

主要業績

- 共著「ヨーロッパ 5 カ国中等教育修了資格試験日本語科目における口頭試験の比較」ヨーロッパ日本語教師会編（2016）『ヨーロッパ 5 カ国中等教育修了資格試験日本語科目における口頭試験の比較』
<https://www.eaje.eu/media/0/myfiles/cefr/dainibu-full.pdf>（2018 年 5 月 25 日閲覧）
- 共著『できる 1』『できる 2』（日本語教科書）Nemzeti Tankönyvkiadó：ブダペスト、2011 年・2012
- 単著（2005）「ハンガリー」ヨーロッパ日本語教師会・国際交流基金編著『日本語教育国別事情調査：ヨーロッパにおける日本語教育事情と Common European Framework of Reference for Languages』国際交流基金
- 共著（2008）「CEFR に基づく日本語教科書とは？－対話に基づく異文化間コミュニケーション能力を養う日本語教育を目指して－」『第 13 回ヨーロッパ日本語教育シンポジウム報告・発表論文集』、211-218、ヨーロッパ日本語教師会